

1. 面接官の印象

《外国人面接委員》

白人女性、40代ぐらい？大柄で短い杖をつかれていました。

《通訳案内士》

女性、60代ぐらい？痩せていて厳しい先生、といった雰囲気。

2. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- IR（統合型リゾート）
- 流鏝馬
- 南部鉄器

《選択したトピック》

『流鏝馬』

《発表した内容》

流鏝馬は江戸時代に行われた reenactment で、侍のコスチュームを着た人が神社境内の的を撃つもの。

Blay 先生に教えていただいた流鏝馬が出ました！

Reenactment, on gallop など、なんとか恰好だけはついたのではないかと思います。

《質疑応答について》 NS：外国人面接委員（Native speaker） I：受験生

NS	(プレゼンで江戸時代に行われたといったので) 流鏝馬は江戸時代とのことだが江戸時代とはいつからか？
I	実際には江戸時代に洗練されたので始まったのは平安時代だと思う。江戸時代は1603年の徳川幕府から。
NS	流鏝馬はどうして始まったのか？
I	warrior は貴族に仕えていて、彼らを守るために素早い動きが必要だったのだと思う。西洋とは違うので外国人観光客には興味深いのではないか。
NS	流鏝馬はどこで行われるか？
I	祭りで行われる。祭りには屋台も出るの楽しいと思う。確か福島県の相馬市で流鏝馬があったと思う。(大卒これぐらいしか覚えていません)

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

《自分の解答した内容》

(思い出せる部分のみです)

日本では 2,700 以上の源泉があり、古くから～感謝されてきました。

～現在、温泉地には旅館やホテルが立ち並び～温泉には観光客はもちろんのこと、湯治客も訪れます。

通訳問題が予想以上に長く、主旨はともかく完全にはカバーできなかったのではないかと思います。

4. ロールプレイについて

《場面設定》

両腕にびっしりタトゥーが入っているが、温泉に入りたい観光客。

男性 40 代、あと 10 日日本に滞在予定。

《ロールプレイ》 NS : 外国人面接委員 (Native speaker) I : 受験生

NS	温泉に入りたいが？
I	日本では刺青はマフィアと関係する場合が多いので not preferable だが、最近では変わってきているので刺青でも入れるところを探してみる。最悪はどこの旅館もホテルも部屋の風呂がある、部屋風呂も温泉であることが多いので大丈夫。
NS	腕を隠すシャツではどうか？ (←助け舟を出してくれたものと思います。)
I	ああ、もちろん、確認が必要だがいくつかの温泉では入れると思う。
NS	パッチではどうか？
I	私のバッグの中にパッチが入っているが、腕全体をカバーするには小さすぎると思う。
NS	部屋の小さなバスタブではなくてどうしても大きい温泉に入りたいのだが。
I	約束はできないが、東京のどこかならきっと入れるところがあると思う。最悪はかけあってみる。あなたは nothing to do with マフィアなんだから！

5. 試験を終えての感想

思ったほどではありませんでしたが、やはり待ち時間が長いので緊張しました。

日本人試験官は事務的に説明するのと時間を区切るだけでしたが、非常に **serious** な印象でした。一方で外国人試験官は恐らく英会話の教師とか英語の大学講師では、といった話し方で、丁寧でわかりやすく、助け舟も出してもらったのでありがたかったです。

最後の質疑応答で少しだけ笑いを取れたのでほっとしました。
ただ、特に最初はかなり緊張したので、通訳問題含めて全般的には合格点に達している
かわかりません。